

## 第21回 腎愛会 看護助手研修会開催される

11月24日(火)に、講師の先生をお招きし、看護助手を対象とした研修会が行われました。今回の研修のテーマは、「排泄ケアセミナー～適切なオムツの選び方と当て方～」でした。

研修では講師から、「オムツとは生活を豊かにする道具である」ということ、そして1番のポイントは「スキマを作らない」とことといった説明があり、参加者は熱心に聴き入っていました。また、実技では「スキマを作らない!!」を合言葉に参加者一同、真剣に取り組んでいました。

研修を終えて看護助手萩原さんは、「今現在、オムツ介助をする機会はありませんが、いずれ介護する立場になった時の為にとても勉強になりました。」と話していました。また、同じく看護助手の福元さんは、「ただオムツを利用するだけでなく、その人のADL・QOLに合った介助をする事が大切だという事が再確認できました。」と話していました。「看護助手研修はいつも出席率がとても高いんです。」とは看護部長のお話。今回、参加者の熱気を感じ、「なるほど!」と納得しました。



## H21年度 腎愛会・USK企画合同忘年会

12月5日(土)に、腎愛会・USK企画合同の忘年会が行われました。来賓の方も含めて、152人が参加して、盛大に開催されました。

来賓の方が「これを楽しみに今年も参加しました!」と評判の「チーム対抗余興」は、全部で7チームからパフォーマンスの発表がありました。職員の皆さんは、日頃の練習の成果を舞台の上で懸命に披露していました。そして、見事優勝を飾ったのは、上山病院透析室の「キューティー・ビューティー」チームです。

初めて忘年会に参加した受付の園中さんは、「先生方も余興に参加されていて、違った一面を見ることができてとても楽しかったです!」と話していました。



## インフルエンザ来襲!! 備えも万全に

寒暖の差が激しくなってきました。インフルエンザ予防のためには、とにかく「手洗い」「うがい」「マスク」そして「消毒」が大切です!! 今回はうえやま腎クリニックで行われているインフルエンザ対策の様子をご紹介します。

毎日AM10:30と夕方に次亜塩素酸にて各フロアを消毒しています。エレベーターなどは、多くのかたが利用するので、特に意識するところですよ。

これからも患者さんに安心して利用していただけるように、腎愛会職員が一丸となってインフルエンザ対策を講じていきます。

